広報いぜな IZENA



11

2026
令和8年
No.667

自然と歴史が織りなす 尚円の里 伊是名島

今月号の主な内容

・新村長就任
・8月豊年祭
・令和7年度 一般会計決算状況
・第23回伊是名村民運動会



	伊是名	仲田	諸見	内花	勢理客	計	先月比
男	116	161	224	91	87	679人	-2
女	80	153	158	56	86	533人	-2
計	196	314	382	147	173	1,212人	-4
世帯数	127	195	229	92	85	728	-1

村の人口【計1,212人】

令和8年9月30日現在

広報いぜなはこちらから | ふるさと納税はこちらから | 伊是名村HPはこちらから | 公式LINE追加はこちらから



第24代高良和彦村長

村民の皆様、郷友の皆様におかれましては、平素より村政の発展に格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

この度、9月13日執行の村長選挙に於いて、多くの村民のご支持、ご支援を頂き9月21日に第24代伊是名村長に就任致しました。

平成3年5月に村職員として採用され、令和5年3月に定年退職を迎え、令和5年4月に副村長として就任、3年間の短い期間ではありますが奥間守前村長を支え村政運営の一端を担って参りました。

これまでとは違い今後の4年間村政の舵取り役として、伊是名村の豊かな自然、歴史と伝統文化、そして先人達が築き上げてきた郷土への誇りを大切にし、村民の一人ひとりが安心し暮らし、「夢育む」村づくりに誠心誠意、その役職に恥じぬよう頑張る決意ですので、村民の皆様、郷友の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

私は、選挙期間中、7項目の基本政策を公約に掲げて村民の皆様に訴えて参りました。

《主な基本政策》

1. **教育環境の整備・子育て支援の充実**
2. **農林水産業の振興**
3. **情報通信（WI-FI）環境の整備**
4. **観光産業・商工業の振興**
5. **福祉の充実**
6. **上下水道整備促進**
7. **生活環境の整備**

以上の基本政策の中から特に、子どもたちの健やかな成長を支える教育環境の充実、高齢者が安心して暮らせる福祉の充実、農業・漁業・畜産業をはじめとする第一次産業の振興、各種施策を展開し農家並びに漁家所得向上を図って参ります。さらに情報通信（WI-FI）環境を整備することにより、本村への観光客の誘客と観光の為、来島した方々が旅の思い出として買って頂く特産品の開発等を推進し観光業及び商工業の振興と雇用の創設に努めて参ります。

また、最重要課題として、これまで村民並びに郷友の皆さまから要望のありました、永代供養の出来る合葬墓並びに納骨堂、位牌堂等を備えた公営の永代供養施設については、前奥間村長の公約でもあり、その計画策定に委員長として携わって参りましたので全身全霊で取り組んで参ります。

また、村民の皆様、村議会、各種団体、そして郷友の皆様との連携を大切にし、対話と協調を基本とした村政運営に努めて参ります。誰もが誇れる伊是名村を築いて行きたいと考えております。

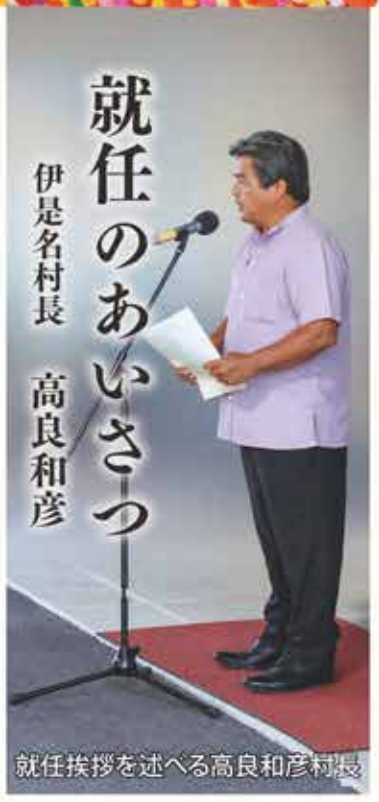
村づくりは、行政だけで成し遂げられるものではありません。村民の皆様と心を一つにし、それぞれの力を結集することで、伊是名村の明るい未来が切り開いていけるものと確信しております。

私は、村民の皆様から寄せられた期待に応えるべく、村民の生の声を村政運営に反映させ、全力で職務に取り組み、住んで良かった、これからも住み続けたい伊是名村の実現を目指して参ります。

結びに村民の皆様並びに郷友の皆様のご健勝とご多幸、そして伊是名村の限りない発展を心より祈念申し上げ就任の挨拶とします。

奥間守前村長におかれましては4年間の村政運営お疲れ様でした。

令和8年10月24日



就任挨拶を述べる高良和彦村長

高良和彦村長プロフィール

◎生年月日　昭和37年4月5日
◎出身　字内花出身
◎学歴　沖縄県立那覇工業高等学校機械科卒業。九州測量専門学校（土木建設科）卒業
◎平成3年　伊是名村役場採用（教育振興課長、会計管理者、議会事務局長及び監査事務局長）
◎令和5年4月　伊是名村副村長に就任（1期目）
◎令和8年9月　伊是名村長に就任

新議員（任期：令和8年9月28日～令和12年9月27日）


新人
長尾 靖彦議員


新人
伊禮 米市 議員


4期目
潟平そのみ 議員


2期目
上原 長良 議員


新人
末吉 雅枝 議員


6期目
前田 清 議員


新人
仲田 吉光 副議長


3期目
伊禮 正徳 議長

八月豊年祭



9月20～26日までの期間、各地域において農作物の五穀豊穣を神に感謝し、あわせて来年の豊作と、地域の繁栄を祈願する豊年祭やティルクグチ、勢理客区では、航海の安全や豊作を祈願するイルチャヨー等、伝統的な行事が行われました。今年はシルバーウィークの大型連休と重なり、多くの帰省客や観光客の姿が見られました。各集落の特色ある棒術やエイサー、趣向を凝らした余興、民謡ショーなどの多彩なプログラムを堪能しながら、ゆったりとした楽しい時間を過ごしていました。



内花区



諸見区



仲田区





伊是名区



勢理客区

第19回 伊是名村健康フェア









10月3日(土)、村産業支援センターにて伊是名村健康フェアが開催されました。今回は村民児協及び老連による防災キャンプを同時開催し、健康と防災をテーマにした健康講話や運動教室、骨密度測定会のほか、ＡＥＤ体験や防災バッグ、瞬間冷却パックつくりなど、健康と防災に役立つ様々な体験ブースが設置されました。子どもから大人まで多くの村民の皆さんにご参加いただき、日頃の健康管理や防災対策の大切さを再認識する貴重な機会となりました。













第23回 伊是名村民運動会

10月18日（日）、臨海ふれあい公園グラウンドにおいて、村民運動会が8年ぶりに開催されました。開会式で前回大会優勝した勢理客区代表の末吉太二・由珠穂さん親子による選手宣誓が行われ、会場は温かな空気に包まれました。

今大会は、運動が苦手だと感じる人も得意な人も気軽に楽しく体を動かし、世代間交流と各区の親睦を深めることを目的に競技内容が大きく見直され、お馴染みの字別リレーや玉入れのほか、5色綱引きなどの競技を取り入れ、保育園児から高齢者まで幅広い世代の皆さんも参加し楽しみました。

また、地域の特色を生かした「尚円王ものがたりリレー」（障害物リレー）や重量級別パワーウォークリレー、字別青年会リレーなどの新競技も加わり、会場は終始熱い応援と笑い、熱気に包まれた運動会となりました。

今大会は26年ぶりに仲田区が優勝し、大会終了後のパレードでは他の字から温かい祝福を受けカチャーシーを踊り祝いました。







伊是名中学校職場体験事業（中学2年生）

伊是名中学校では男子8名女子6名の計14人（中学２年生）が10月6日（火）～9日（金）まで3泊4日の日程で那覇市を中心に職場体験学習を行いました。各職場では商品の陳列及び補充、赤ちゃんのお世話、授業の補助、食品製造及び接客対応など生徒それぞれが希望する職種で貴重な体験をし、将来なりたい夢ができたと嬉しそうに語る生徒もいました。また期間中は、バスやモノレールで通勤し、島立ちに向けて公共交通機関の利用方法の習得に取り組みました。

最終日は、アハラ会主催による生徒激励会にも参加し、緊張した様子で職場体験談を発表するなど、とても充実した職場体験学習となりました。

～アハラ会・各体験職場の皆さん　ありがとうございました～



有害鳥獣被害対策実施隊より寄附

10月17日（土）、村内にて有害鳥獣に指定されているコウライキジ及びカモ類の駆除活動を実施している有害鳥獣被害対策実施隊から、「島の子供達の教育に役立ててほしい」と村育英事業に寄附を賜りました。



行政相談

10月20日（火）、村産業支援センター2階研修室において行政相談が開催されました。今回は、沖縄行政評価事務所より職員が来村し、村の行政委員と連携して村民の皆様から寄せられた相談に応じました。



秋の全国交通安全運動

9月21日（月）から30日（水）までの10日間、「それいいね　夜道にきらり　反射材」をスローガンに掲げ、全国一斉に「秋の全国交通安全運動」が実施されました。

村では、子ども達に交通ルールや交通マナーへの意識を高めるため、幼稚園・小学校・中学校前で児童会や校長を始め、村長、教育長、指導主事など多くの関係者と連携し運動を展開、登校する子ども達を見守りました。



令和8年熊本地震における被災市への応援職員の派遣



令和8年7月28日（火）、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7を観測した地震で、総務省の「応援対策職員派遣制度（短期派遣）」に基づき、「対口支援（たいこうしえん）」として、本村 から派遣を希望した大城鴻樹さん、大城幸恵さんの2人を9月11日（金）から18日までの8日間、熊本県八代市に派遣しました。発生直後の災害応急業務として住家調査を担当し、帰任後には、現地での活動内容や被災地の状況を職員に伝える報告会を開催しました。

報告会では、全国からの温かい支援によってライフラインの復旧が進む現状が報告されました。その一方で、崩落した家屋など変わり果てた現地の惨状も振り返り、2人は「テレビ画面越しとは比べものにならないほど凄まじく、ただただ胸が締め付けられる思いだった」と、当時の生々しい心境を語りました。



大城鴻樹さんは、毎朝目覚まし時計や沖縄に残っている同僚職員のモーニングメールで起床し、毎日片道1時間以上かけて被災地に向かい、住家調査に従事しました。一見して完全に倒壊している場合は判断しやすいものの、建物の傾きや外壁のひび割れなど部分的な損傷から建物全体の構造的な危険性や被害の程度を正確に見極めるのは非常に難しく、罹災証明書の発行の前提となる調査に大きな責任と緊張感持って取り組んだと振り返りました。

また、大城幸恵さんは調査業務に取り組む傍ら、伊是名島で教わったフラダンスを市役所で披露したほか、地元のラジオ番組「エフエムやつしろ」にも出演。持ち前の明るさでしっかり伊是名島をPRし、「島んちゅの宝」も披露するなど、八代市の職員や市民の皆さんに元気を届けたそうです。



今回の派遣および報告会は、現場に立ったからこそ得られた生の情報や、今なお多くの支援を必要としている被災地の現状を強く訴え、職員一人ひとりが災害支援のあり方を自分事として考える、非常に貴重で意義深い機会となりました。

※「対口支援」とは、被災側自治体と支援側自治体でペアを組むカウンターパート方式で各県に割り当てられた被災市町村ごとの支援です。

令和7年度　一般会計決算状況

令和７年度伊是名村一般会計の決算は、歳入総額 43 億 1,193 万 1 千円、歳出総額 39 億 2,499 万 9 千円で差引 3 億 8,693 万 2 千円となっている。対前年度比較における歳入は、3 億 1,275 万 2 千円の増額となっており、主に、県支出金が 4 億 533 万 8 千円の増、村債が 7,860 万円の増額となっている。①の歳入表の内訳を見てみると、自主財源（村が自主的に収入できる財源、村税・使用料・手数料等）が 6 億 4,174 万 2 千円で歳入総額の 14.88%、依存財源（自主的に収入できない財源、地方交付税・国県支出金・交付金・村債等）が 36 億 7,018 万 9 千円で歳入総額の 85.12%となっており、前年度決算と同様国や県への財源依存度の高さがうかがえる。

また、対前年度比較における歳出については、2 億 5,907 万 3 千円が前年より増額となっている。主な内訳として、物件費が 2 億 500 万 6 千円の増、人件費が 3,942 万 2 千円の増、繰出金が 3,259 万 3 千円の増額となっている。また、義務的経費は 11 億 5,551 万 7 千円で歳出総額の 29.44%を占めており、前年度決算と同様高い数値である。③の歳出（目的別）を見ると、公債費（借入金の償還金）は歳出総額の 7.7%を占めており、公債費負担比率も 14.1%と前年度同様高い数値であり、今後も厳しい財政運営が続くものと予想され、新規地方債の抑制、公共施設等の計画的な整備・運用等、適正で健全な財政運営に努める必要がある。

令和7年度 伊是名村の決算

①歳入決算額

（単位:千円・%）

科目		令和６年度	令和７年度		増減
			決算額	構成比	
自主財源	村税	111,578	117,726	2.73	6,148
	分担金及び負担金	3,855	4,251	0.10	396
	使用料及び手数料	14,909	14,970	0.35	61
	財産収入	3,364	3,938	0.09	574
	寄附金	49,028	41,594	0.96	△ 7,434
	繰入金	35,168	16,034	0.37	△ 19,134
	繰越金	361,379	333,253	7.73	△ 28,126
	諸収入	67,748	109,976	2.55	42,228
	計	647,029	641,742	14.88	△ 5,287
依存財源	地方譲与税	20,697	20,863	0.48	166
	利子割交付金	29	151	0.00	122
	配当割交付金	305	456	0.01	151
	株式等譲渡所得割交付金	679	681	0.02	2
	法人事業税交付金	2,760	2,920	0.07	160
	地方消費税交付金	33,650	36,339	0.84	2,689
	自動車取得税交付金	0	0	0.00	0
	環境性能割交付金	2,457	2,604	0.06	147
	地方特例交付金	5,025	175	0.00	△ 4,850
	地方交付税	1,496,603	1,566,441	36.33	69,838
	交通安全対策特別交付金	549	529	0.01	△ 20
	国庫支出金	802,935	568,631	13.19	△ 234,304
	県支出金	564,561	969,899	22.49	405,338
	村債	421,900	500,500	11.61	78,600
	計	3,352,150	3,670,189	85.12	318,039
合計		3,999,179	4,311,931	100.00	312,752

②歳出決算額（性質別）

（単位:千円・%）

科目		令和６年度	令和７年度		増減
			決算額	構成比	
義務的経費	人件費	671,915	711,337	18.12	39,422
	扶助費	144,903	143,820	3.66	△ 1,083
	公債費	281,155	300,360	7.65	19,205
	小計	1,097,973	1,155,517	29.44	57,544
投資的経費	普通建設事業費	1,399,215	1,429,711	36.43	30,496
	災害復旧事業費	8,514	0	0.00	△ 8,514
	小計	1,407,729	1,429,711	36.43	21,982
その他の経費	物件費	492,221	697,227	17.76	205,006
	維持補修費	46,807	55,990	1.43	9,183
	補助費等	352,103	351,652	8.96	△ 451
	積立金	135,014	68,130	1.74	△ 66,884
	投資及び出資金	0	100	0.00	100
	繰出金	134,079	166,672	4.25	32,593
	小計	1,160,224	1,339,771	34.13	179,547
合計		3,665,926	3,924,999	100.00	259,073

③歳出決算額（目的別）

（単位:千円・%）

科目	令和6年度	令和7年度 決算額	令和7年度 構成比	増減	用語説明
議会費	54,402	53,945	1.4	△ 457	議会活動等に要する経費
総務費	1,529,818	895,812	22.8	△ 634,006	税や戸籍、統計、交通安全対策、役場庁舎の運営、地域づくり等に関する経費
民生費	388,499	387,757	9.9	△ 742	保育所の運営費や高齢者、障がい者等への福祉に要する経費
衛生費	249,619	426,064	10.9	176,445	健康維持や健康増進、病気の予防、ゴミ収集等に要する経費
農林水産業費	403,791	953,702	24.3	549,911	農業、畜産業、漁業等で働いている人を応援したり、漁港等の施設を維持管理する経費
商工費	47,423	47,650	1.2	227	商工業の振興や観光客誘致のための施策、臨海公園施設維持管理に要する経費
土木費	251,936	307,795	7.8	55,859	道路や橋を整備したり、河川、公園、村営住宅を維持管理するために要する経費
消防費	35,987	173,712	4.4	137,725	消防施設の維持管理や消防団の活動に要する経費
教育費	249,768	249,518	6.4	△ 250	幼稚園、小学校、中学校、ふれあい民俗館、給食センター、村文化財の修復、管理に要する経費
災害復旧費	8,514	0	0.0	△ 8,514	自然災害によって被害を受けた施設をもとの形に復旧するための経費
公債費	281,155	300,360	7.7	19,205	公共施設等を建設する場合、自治体は金融機関等からお金を借り入れて事業を行い、10年～30年ぐらいかけ返済していきます。公債費はその年度での返済に要する経費
諸支出費	165,014	128,684	3.2	△ 36,330	基金への積立金（家計でいうところの貯金）へ回す経費
予備費	0	0	0.0	0	緊急を要する場合などに用いる経費
合計	3,665,926	3,924,999	100.0	259,073	

■ 伊是名村の財政指標

項目	数値	用語の説明
財政力指数	0.10%	地方公共団体の財政力を示す指数で、高ければ高いほどよいとされています。1以上は普通交付税が交付されない不交付団体となります。
実質収支比率	26.0%	標準財政規模に対する実質収支の割合を表す指標です。実質収支は、その年度に属すべき収入と支出の実質的な差額（形式収支から繰越すべき財源を差し引いたもの）、つまり市町村の「黒字」または「赤字」を意味します。
実質公債費比率	7.1%	標準財政規模に対して一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金の割合を３ヵ年平均で表した指標です。言い換えれば、自治体の年間収入のうち、どれくらい借金の返済に充てているかを示します。
公債費負担比率	14.1%	公債費の中で特定の財源をもたない経費の一般財源総額に占める割合を表す指標です。比率が高いほど自由度の高い一般財源を多く充ててしまっていることになり、財政構造の硬直性が高まっていることになります。

■ 令和７年度伊是名村特別会計決算状況

（単位:千円）

会計名	歳入	歳出	収支差引
国民健康保険特別会計	250,660	244,179	6,481
後期高齢者医療特別会計	15,224	14,363	861
港湾整備事業特別会計	21,731	21,532	199
船舶運航事業特別会計	541,987	486,087	55,900
育英事業特別会計	7,076	5,973	1,103
計	836,678	772,134	64,544

■ 令和７年度伊是名村企業会計決算状況

（単位:千円）

会計名		収入	支出
簡易水道事業会計	収益的収支（水道給水による収入と支出）	123,098	96,074
	資本的収支（施設を整備するための収入（財源）と支出）	119,854	18,717
農業集落排水事業会計	収益的収支（下水処理による収入と支出）	72,784	68,526
	資本的収支（施設を整備するための収入（財源）と支出）	53,681	59,238

■ 基金積立金現在高

（単位:千円）

基金の名称	令和５年度	令和６年度	令和７年度	用語の説明
財政調整基金	810,969	926,329	958,993	地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するための基金。
減債基金	125,607	125,867	135,867	地方債の償還を計画的に行うために資金を積み立てる目的で設けられる基金。
その他特定目的基金（９基金）	245,544	252,090	264,322	財政調整基金、減債基金の目的以外の特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てるために設置される基金。

放送大学入学生募集

放送大学はテレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま2027年4月入学生を募集しています。詳しい資料を送付致しますので、お気軽にお問合せください。

○募集学生の種類

教養学部

科目履修生（6ヶ月在学し、希望する科目を履修）
選科履修生（1年間在学し、希望する科目を履修）
全科履修生（4年以上在学し、卒業を目指す）

大学院

修士科目生（6ヶ月在学し、希望する科目を履修）
修士選科生（1年間在学し、希望する科目を履修）

○出願期間

2026年11月26日～2027年2月28日、3月1日～3月5日
（インターネット出願も受け付けております）

○お問い合わせ先

〒903-0129 放送大学沖縄学習センター
沖縄県中頭郡西原町千原1番地
琉球大学構内地域国際学習センター棟4階
TEL:098-895-5952
放送大学ウェブサイト　https://www.ouj.ac.jp

放送大学

労働安全衛生法に基づく 令和8年度10・11・12月講習会のご案内

令和8年9月29日　(一社)沖縄県労働基準協会

講習会名	定員	日　時	会　場
職長・安全衛生責任者教育 職長教育のみも受講可能です	50名	11/18(水) 8:50～17:30 11/19(木) 9:00～17:30 職長教育のみ 11/19(木)15:30まで 申込締切日　11/4(水)	北部自動車学校 （名護市宇茂佐の森5-2-7）
特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者技能講習	60名	12/ 3(木) 8:50～16:30 12/ 4(金) 9:00～17:40 申込締切日　11/19(木)	

【お問い合わせ先】
(一社)沖縄県労働基準協会
北部支部
TEL 0980-54-4700



※申込みは先着順の受付とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。
※受講者が少ない場合は、中止又は延期になる場合があります。予めご了承下さい。
※顔写真1枚(縦4cm×横3cm)必要となりますのでお申し込み時に提出して下さい。
※受付後の申込書と受講料はお返しいたしません。講習日程の振替も行いませんので、キャンセルや遅刻、欠席をしないようご注意ください。

民生委員・児童委員を大募集中

地域の身近な相談員　民生委員・児童委員を募集しています。
～あなたも民生委員・児童委員として活動してみませんか～

○地域の身近な相談員としてお困りの方を行政や専門機関へとつないでいただける方を募集しています。

【民生委員・児童委員はどんなことをしているの?】

民生委員・児童委員は、厚生労働省から委嘱されたボランティアです。地域に住むすべての身近な相談役として行政や各専門機関と連携し、困っている方を必要なサービスへとつなげる活動をしています。

【どんな人が民生委員・児童委員になっているの?】

○地域福祉の実情をご存知の方（これから理解したい方）
○社会福祉に興味があり、実際に活動できる方
○年齢についてはおおむね75歳未満の方

【お問い合わせ】　住民福祉課　☎ 45-2819

11月30日は「年金の日」です!!

厚生労働省では、「国民お一人お一人、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11月30日（いいみらい）を「年金の日」としています。

この機会に、「ねんきんネット」でご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

ねんきんネットとは

インターネットを通じてご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです。24時間いつでもどこでも、パソコンやスマートフォンからご自身の年金情報を確認することができます。

ねんきんネットでできること

・将来の年金見込額の試算
・電子版「ねんきん定期便」の閲覧
・受給に関する各種通知書の確認
・持ち主不明の年金記録の検索　など

詳しくは、日本年金機構のホームページをご覧ください。



【お問い合わせ】　住民福祉課 年金係　☎ 45-2819



県税・市町村税 徴収強化月間

2026(令和8年) 11/1▸12/28

沖縄県と市町村は、連携して税の公平・公正を確保するために全県一斉に徴収を強化します。

催告しても納めない滞納者に対し、財産の差押など滞納処分を行います！

県税・市町村税は沖縄県民の貴重な財源です。

■子育て・教育 ■医療・福祉 ■消防・警察 ■公園・文化施設 ■道路・橋

税金は私たちの生活のさまざまな場面で使われています。税金は期限納付内に納めましょう。

沖縄県・県内41市町村

県税・市町村税は納期内に納めましょう。

納税に関するご質問・ご相談はお近くの窓口へ

県税のお問合せ先

●那覇県税事務所
（自動車税班）098-867-1377
（納税班）098-867-1387
（特別滞納整理班）098-867-1749

●名護県税事務所
（納税・管理）0980-52-5138
（個人県民税）0980-52-2824

●コザ県税事務所
（自動車税班）098-894-6502
（納税班）098-894-6503

●宮古事務所県税課 0980-72-2553

●八重山事務所県税課 0980-82-3045

●自動車税事務所 098-879-1621

市町村税のお問合せ先

●伊是名村（総務課）0980-45-2001



お住まいの市町村から送付される
納付書により、期限内に納めて
いただきますようにご協力お願いいたします。

広報 IZENA いぜな 11
令和8年 No.667 2026

令和8年度 村・県民税、固定資産税、軽自動車税 国民健康保険税、後期高齢者保険料の納期限です！

		11/2(月)	11/30(月)	12/25(金)	12/30(水)	2/1(月)	3/1(月)	3/31(水)
村・県民税	納期	3期				4期		
固定資産税	納期			3期			4期	
軽自動車税	納期							
国民健康保険税	納期	3期			4期	5期	6期	
後期高齢者保険料	納期	4期	5期		6期	7期	8期	9期

※納期限までに納付されない場合は、地方税法に基づき督促手数料及び延滞金が加算されます。納期限を守りましょう！

督促手数料：納期限後20日以内に督促状が発送され、督促手数料が加算されます。

延滞金：納付期限の翌日から完納するまでの日数に応じて計算した延滞金が加算されます。

便利な口座振替がおすすめです！
納付のご相談も
お気軽にどうぞ！



お問い合わせ
村県民税・固定資産税・軽自動車税について　総務課 45-2001
国民健康保険税・後期高齢者保険料について　住民福祉課 45-2819



尚円王の里いぜな島応援寄附金

令和8年9月 ふるさと納税実績

氏名	住所(所在地)	寄附金額
非公開(ネット申込)267名	-	3,170,000円
非公開 2名	-	150,000円
計		3,320,000円

皆様からお寄せいただいた寄附金は、「自然と歴史、人が共生するときわのしま・伊是名」をめざして各事業、村発展のために使わせていただきます。ありがとうございました。　※「－」は非公表希望

寄附事業名	件数	寄附金額
自然環境の保全及び歴史・文化の継承に関する事業	99	1,290,000円
教育活動及び人材育成に関する事業	94	994,000円
健康、社会福祉及び子育て支援に関する事業	35	405,000円
産業振興、生活環境整備及び定住促進に関する事業	18	196,000円
その他目的達成のため村長が必要と認める事業	23	435,000円
合　計	269	3,320,000円

企業版ふるさと納税寄附金

令和8年9月 企業版ふるさと納税実績

皆様からお寄せいただいた寄附金は、地方創生事業に活用させていただきます。応援いただきありがとうございます。

企業名	住所(所在地)	寄附金額
株式会社　ニシダ工業	沖縄県那覇市	1,000,000円
		円
		円
計		1,000,000円

※「－」は非公表希望

寄附事業名	件数	寄附金額
移住・定住に関する希望を実現する事業	0	円
結婚・子育てに関する希望を叶える事業	0	円
多様な地域を形成する事業	2	1,000,000円
合　計	2	1,000,000円

※企業様が複数の事業に寄附していただいている場合は、公表している上表の企業数と寄附事業の件数は一致しません。また、非公表希望の企業様の寄附金額は含めておりません。

島の暦（行事予定）



1日(日) 第39回いぜな88トライアスロン大会
3日(火) ㊗文化の日
5日(木) 津波防災の日(世界津波の日)
7日(土) 第37回ツール・ド・おきなわサイクリング
8日(日) 第37回ツール・ド・おきなわ
11日(水) ㊥校内学習発表会
14日(土) ㊍おゆうぎ会
15日(日) ㊥国頭地区中学校文化祭
18日(水) 日高親善交流(～19日)
19日(木) 季節性インフルエンザ・コロナ予防接種(午後)
20日(金) 屋ノ下折目(勢理客)
21日(土) ㊥国頭地区新人総体(～22日)
23日(月) ㊗勤労感謝の日
25日(水) 具志川折目(具志川島の作物の願い)
27日(金) 親子ふれあい教室/離島フェア(～29日、予定)
28日(土) ㊥国頭地区中学校新人大会



5日(土) 山グマイ(航海安全祈願)
6日(日) ㊥地区新人総体(ソフトテニス)
7日(月) 吹子祭
11日(金) 生涯学習発表会：作品展
12日(土) ㊍㊐学習発表会／生涯学習発表会：舞台発表／㊥県中学校総合文化祭
19日(土) アラゾーイ(成育祈願)
24日(木) 二十四日の拝み(一年の願解)
25日(金) ㊍㊐㊥2学期終業式／クリスマス
28日(月) 官公庁御用納め
31日(木) 年の夜(大晦日)

お詫びと訂正

広報いぜな10月号に掲載していた前村長の経歴、及び島の暦の記事に誤りがありました。

・前村長履歴について
(誤)私立明治大学院大学文学部卒業
(正)私立明治学院大学文学部卒業

・島の暦について
(誤)11月27日(金)ウェータイ(鬼餅)
(正)無し

お詫びして訂正いたします。

原稿・雑誌・問合
伊是名村総務課／広報編集委員会
TEL(0980)45－2001　FAX(0980)45－2467
印刷：丸正印刷株式会社